

活動内容

〈 題 〉 「心が伝わる 子どもが聴いてくれる話し方 子どもが話してくれる聴き方」

学級名 P T A 教養講座

学級担当者 田中 奈穂子

1 学級の組織ならびに学習のねらい及び重点

- ・ 構成員 P T A 会員
- ・ 学級の運営組織 役員：P T A 教養部員（部長、副部長）
- ・ 学習のねらい・重点 家庭の中で子どもとの最適なコミュニケーションのはかり方を学ぶ

2 学習計画と活動の状況

回	日時	講話題	講師（職・氏名）	参加人数
1	11 月 14 日（金）	「心が伝わる 子どもが聴いてくれる話し方 子どもが話してくれる聴き方」	Ai びじねす代表取締役 中村 夢美子	40 人
		内容	感想など	
		子どもが、話をよく聴くためには、肯定的な言葉を使って応答することが効果的であること。	子どもと話すときの心がけとして、肯定的に話すことが大切であると学んだ。親として、担任として我が子や担任した子ども達にどのような声掛けをしていたかと考えると、反省点がたくさん出てきた。 また、担任の時に、休み時間や放課後に教室で丸付けをしている際に子どもたちが担任と話をしたくて集まってくるのに自分は、顔も上げずにノートを見ながら子ども達と話をしていることを思い出し、深く反省をしている。 この講演で教わったことを少しでも子どもたちに返していきたいと思います。	
2		日時	講師（職・氏名）	参加人数
		内容	感想など	

3 成果及び今後の課題

(1) 成果・活動において工夫したこと など

望ましい保護者の子育てや、教員の児童への接し方を学ぶことができた。

(2) 今後の課題

参加者を多くするための方策について検討する。

(3) その他、今後の「学びのつどい」の在り方に関すること など